

解放大学で

学んでみませんか

第8期鳥取市解放大学受講生を募集します

「鳥取市解放大学」では、「鳥取市における部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例」が目的とする差別のない明るい人権尊重都市鳥取市の実現を図るために、職場や地域社会におけるさまざまな人権問題に取り組んでいただく指導者を養成しています。

解放大学では、2年間にわたり、あらゆる人権問題について学びを深めるとともに、差別の本質を追究し、自分を見つめ直し、新たな自分づくりに挑戦していきます。

また、さまざまな職場や地域から参加された受講生が、一緒に学ぶ中で、反差別・人権の視点で人と人がつながり、自己を実現することができる「まちづくり」への希望が生まれています。「出会い、つながり、新たな自分づくり」ができるよう、第8期も体系的で充実した内容にしたいと思っています。

昨年の第7期卒業レポート「人権のまちづくり・私の提言」の一部を紹介します。

◇市民と行政との協働で、ユニバーサルデザインを基にした住みやすいまちをつくりたい。

◇公民館に人権センター的機能を置き、人権相談システムを

つくる。
◇鳥取市に人権に関する資料館をつくる。

◇解放大学の充実と卒業生の活用を図り、人権教育をより一層推進していく。

卒業式でのことばも紹介します。『自分を語ることの難しさ、不安、苦しさ。しかし、語ることでどんなに大切に、安心をもたらすかということを実感しました。これも受けとめてくれる仲間がいたからです。つながりの素晴らしさ、運動することの素晴らしさを忘れず、第7期生全員で、ともに新しい一歩を踏み出していきましょう』このように第7期生は、ともに学んだ仲間とのつながりを忘れないように、同窓会を設立し、それぞれの場所で頑張っています。みなさんも解放大学で学んでみませんか。きっと新しい自分を発見することができるはず。

募集中



人数 5人程度
(1期2年間を通じ受講可能な人)

申込期限 5月31日(火)

受講料 12,000円(前期分)
(別途交流会費6,000円が必要)

会場 鳥取市解放センター
(幸町151)

申込・問い合わせ先
市役所本庁舎 人権推進課
☎(0857)20-3224
☎(0857)20-3052

回数	とき	内容
1	6月18日(土)	開講記念公演「小さな手のひらコンサート」 渡辺千賀子さん(ソプラノ歌手) 開講式・「国内外における反差別・人権のあゆみ」友永健三さん(部落解放・人権研究所所長・交流会)
2	6月22日(水)	「人権問題へのアプローチ・私からの発信」 池原正雄さん(鳥取ピースクロス世話人)
3	6月28日(火)	「私」とつづける解放運動」訓覇浩さん(真宗大谷派解放運動推進本部委員)
4	7月5日(火)	「私」と部落問題」呉島末信さん(部落解放同盟高知市連絡協議会事務局長)
5	7月14日(木)	「私」とハンセン病問題」志村康さん(ハンセン病国賠訴訟西日本原告団副団長)
6	7月19日(火)	「障害者問題と私」森本タツ子さん(差別とたたかう共同体全国連立三重事務局) 「子どもの人権と私」藤野興一さん(鳥取子ども学園園長)
7	7月28日(木)	「私」と性同一性障害者問題」藤村梨沙さん(鳥取県人権問題講師団)
8	8月9日(火)	「私」と女性問題」高里鈴代さん(すべーす結代表)
9	9月1日・15・22(木)	「命と仲間をつなぐ活動と私」森田多賀枝さん(高次脳機能障害者家族会会長) 自己啓発学習「反差別・人権ー私の生き方」 班討議とレポート作成
11	9月15・22(木)	「解放を求め続けて」森田益子さん(やさしいグループ理事長・修了式)
12	10月6日(木)	講演会など
13	2月(頃)	

※時間は午前9時～午後4時です。ただし1回目は午後1時30分～午後3時30分、12回目は午後1時から午後5時です。